

2018年度第4回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日時：2018年10月4日（木） 午後6時30分から
- 2 場所：国分寺労政会館 第2和室（3階） （国分寺市南町3-22-10）
- 3 議決権のある理事：8名
出席者：座間直壯、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典、堀渡、堀越洋一郎
欠席者：清田義昭、矢崎省三
事務局：

(1) 第1号議案 会員の動向について【報告】

- ・2018年10月1日現在
正会員83名2団体 賛助会員46名1団体、計129名3団体（合計132）
- ・会費未納入数は、正会員11名1団体、賛助会員12名（うち2年分2名）

(2) 第2号議案 第33回多摩デポ講座の結果について【報告】

- ・講師：寺田芳朗氏（図書館建築家、図書館計画コンサルタント）
演題：「図書館計画で書庫をどう考えたらいいのか」
日時：8月6日（月）午後6時30分～9時 会場：立川アイム第2学習室。
- ・多摩デポ講座を開催した。参加者（37名＋講師）で、部屋が小さめだったこともあり、会場いっぱい参加者だった。
- ・参加者は、多摩地域の住民、23区の方、もと図書館職員。建築家の方など。そして現役職員は5名（多摩市、調布市、立川市、東大和市、西東京市）が参加された。
- ・お話の内容は、公共図書館の設計にとって大事なこと、1960年代からの公共図書館の建築史、その中での書庫や保存の問題の認識や検討・提案、欧米を踏まえれば当初から保存は課題で、将来の議論にされていたこと、成熟した図書館にとって大きな焦点になることの必然、共同保存施設を作るとしたら建築家として考える課題。講師が提案してきた豊富な開架フロアや書庫設計の考え方や実践の紹介など、盛りだくさん。貴重な話を聞いた機会だったのではないかな。
- ・次の話の材料になることは多くあったが、司会も話を絞りにくかったのではないかな？
- ・参加者層も多様で、質問も出すのも難しく、参加者それぞれが持ちかえって振り返ることになる。このような話題が文字化されていることはないのではないかな。
- ・参加者がいつもより早くから来始めたこともあり、申込制をとった方がよかったかもしれない。

(3) 第3号議案 『多摩デポブックレット』の進捗状況と予定について【報告・協議】

- ・ブックレット第12号「永江朗氏講演録」は、けやき出版に入校中だが、10月19日（金）に出来上がる予定である。いつも通り1000部発行、定価600円。同日、事務所に納品される。
- ・翌日の20日（土）から全国図書館大会が開催されるが、永江氏は、午前中の第11分科会の基調講演をされる。永江氏には出来上がる現物をその場にお渡しに行く予定。ブックレット第11号の著者、福嶋聡氏も報告者として登壇される。両方の号のブックレットを紹介するチラシを作り、分科会の会場で紹介、配布をしたい。
- ・出版物の売れゆきが下げ止まらず、そのことがようやくいろいろなところで報道されたり論じられるようになった。来年度秋には消費税10%化が実施されることもあり、出版物売れゆ

きの見通しは明るくない。しかし図書館界のこのことに対する認識は薄く、対応は定まっていない。そんななか、時宜にかなった出版となった。

- ・今年度事業と決まっている、塩見昇氏の総会記念講演会のブックレット化はテープ起こし中である。粗起こしをしたうえで塩見氏に送り、当日話せなかった部分も含めて、ブックレットの許容字数内でまとめてもらうことにする予定。
- ・8月の寺田芳朗氏の講座は、貴重なお話だったので、ブックレット化を提案したい。ただし理事会で承認されても来年度の予算、事業になる。
 - ・閉架書庫、共同保存の問題で建築家の方が書かれている単著は、これまでないのではないか。
 - ・ブックレットはA5判の判型で、図示資料は入れづらいが、図面は絶対条件ではない話しぶりだった。テープ起こししたものをお渡しした上で、閉架書庫、デポジットライブラリー問題に内容を絞って、整理して文章にしていただければよいのではないか?
 - 来年度事業としてブックレット化することを、総会提案することを承認した。

(4) 第4号議案 TAMA LAS一括処理システムの運用状況について【報告・協議】

- ・7月10日に開催された東京都市町村立図書館長協議会(2018年度第2回例会)で座間理事長、齊藤理事が話をさせてもらい、多摩地域の全市町村の図書館長に、TAMA LAS一括処理システムの紹介と登録申請書の配布を行った。
- ・その後数日のうちに、国分寺市立図書館から申請があり、ID、パスワードを発行したが、同市では既に盛んに使ってもらっている。8月初旬には西東京市から申請があった。どちらも全分館分を求められ、そのように発行した。
- ・国分寺市は一万冊単位の量のデータを投入したが、当初は思うように検索結果が返ってこなかった。一時の投入量の想定を超えていたことが原因であり、(株)カーリルと連絡を取りシステムの改良をし、翌日には結果が返ってくるようになった。
- ・一括処理システムを公表し、個別処理と二本立てにできたことで、TAMA LASのメニューが揃った。
- ・しかしその後は、他の自治体からの申請が来ないままである。
- ・他自治体からの申請が寄せられてくるにはどうしたらいいか。使ってもらうことで、TAMA LASの新たな改良点や要望が見えてくるだろうし、「バーチャルからリアルへ」という共同保存の実態を作るうえでの課題も動き始めるだろう。

時期が早いようだ。

- ・各自治体にとっては、TAMA LASシステムを使うことが検索結果で出る希少蔵書は必ず担当して保存しなければならないしぼりになる、という誤解があるかもしれない。道具として試しに使ってもらうことを促すところから始めた方がよいのではないか。

(5) 第5号議案 第34回多摩デポ講座の企画について【報告・協議】

- ・一括処理システムの反応が広まっていないので、それを話題に講座はまだ開きにくく、秋の多摩デポ講座は見学会とすることにしたい。
- ・見学先を選ぶ考え方としては、参考になる図書館等の施設で、週末か月曜日の昼間の見学会が設定できるところ。現地集合にするとしても多摩から場所的にあまり遠くないところで、団体見学を受け入れてくれるところがあるといい。
- ・時期は、次の通信にチラシを同封してPRできるといいので、11月くらい。
- ・事務局から提案の候補として、

- ・米沢嘉博記念図書館……明治大学付属のマンガを中心とした図書館として、JR 御茶ノ水駅 徒歩7分のところに単独のビルがある。開館日は月、金、土、日、祝日の午後（団体見学可能かを問い合わせ、返事待ち中）
- ・東書文庫……教科書のコレクション。JR 王子駅下車。開館日は水、木、金。予約制の施設。
- ・ポーラ化粧文化情報サービスセンター……JR 五反田駅下車で徒歩3分。水曜のみ開館。
- ・日図協資料室……11月12日（月）に資料保存セミナーの講演会があるのでそれを兼ねて
- ・自由民権資料館……町田市、鶴川駅よりバスか徒歩。
- ・取次見学

→次回の多摩デポ講座を見学会とすることは承認された。見学先の候補としては、理事会の議論の結果、以下の順となった

- ①武蔵野美術大学付属図書館（西武線鷹の台駅より徒歩、日曜日以外は開館。現在の館は、2009年に開館）……同館の団体見学の受け入れについては堀越理事が打診する。
- ②米沢嘉博記念図書館

（6）第6号議案 『多摩デポ通信第』48号について【報告・協議】

- ・主には第33回多摩デポ講座（寺田芳朗氏講演会）の報告と第34回多摩デポ講座の開催案内を紙面内容として第48号を発行したい。同封物として、出来上がってくる多摩デポブックレット第12号の現物と第34回多摩デポ講座のチラシ、認証された新定款のプリントがある。
- ・多摩デポブックレット第12号が届くのが10月19日なので、それ以後の発行となる。
- ・講座開催日（見学日）より半月以上は早い発行日となって、PR期間がとれることが望ましい。
- ・この間、カーリル定例会の開催を1回延期していたこと、一括処理システムの申請が伸びないこともあり、今号は、他の記事はあまり具体的なことは載せられない。
- ・第33回多摩デポ講座（寺田芳朗氏講演会）については、参加された方から力のこもった丁寧な原稿が集まっているので、それが紙面の中心になる。

（7）情報交換

- ・5月の総会で議決した新定款が、8月に東京都によって認証された。新定款はホームページに公開した。
- ・館長協議会の除籍実務担当者会への対応
- ・第4回 TAMALAS 地域説明会のこと
 - ・未実施である西多摩地域での説明会の開催について、ブロック内での開催の了承はとれていることだが、まだ具体的な連絡は同ブロックからは届かない。
- ・(株)カーリルとの共同研究について
 - ・次の開催日は10月15日（月） 午後6時30分 国分寺労政会館第2和室
 - ・内容は、多摩デポ統合検索システム（仮称）の検証が中心になる予定。
- ・多摩デポのホームページを置いてきた yahoo! ジオシティーズのサービスが2019年3月で終了になる。担当者はホームページの内容変更を計画中だが、期限までには移動先を決めてともかく移動しなければならなくなっている。

【多摩デポ記事】

- ・特になし

【共同保存図書館関連論文】

・特になし

- ☆ カーリルとの共同研究 第34回定例会 10月15日(月)午後6時30分
国分寺労政会館 第2和室
- ★ 次回の理事会 12月18日(火)午後6時30分～
- ☆ 次回の事務局会議 10月9日(火)午後6時30分～

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として2名を選任することを諮り、田中ヒロ理事、堀渡理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2018年10月4日

議長

議事録署名人

議事録署名人